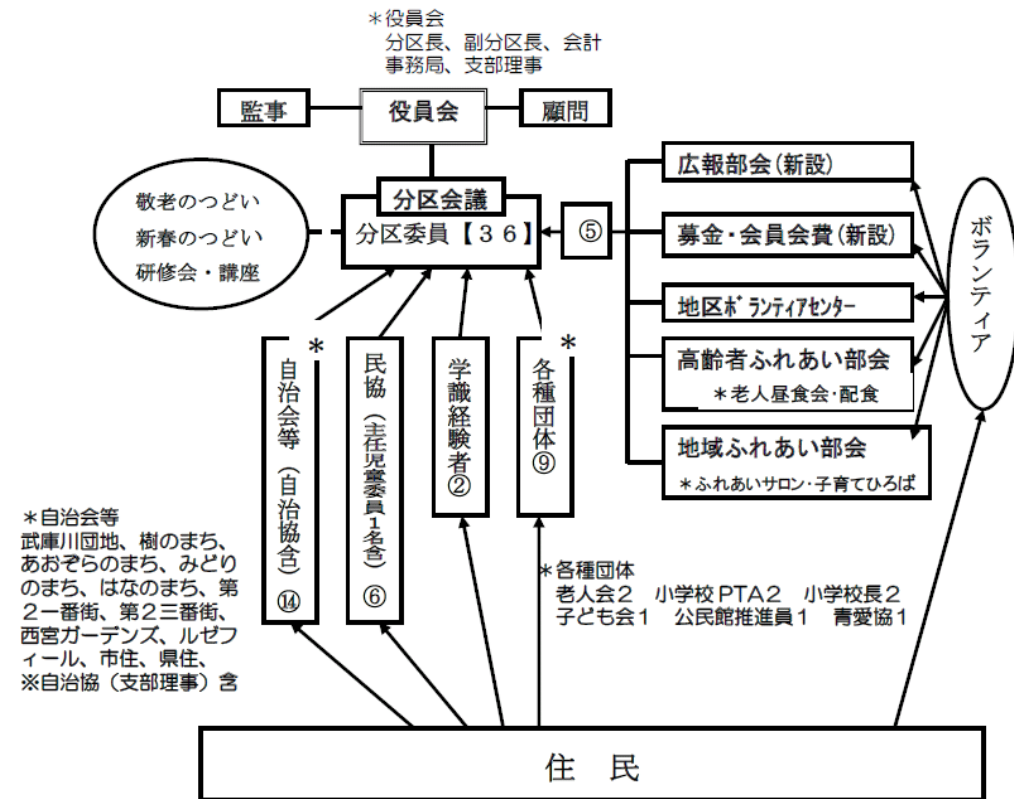


■高須の地域と分区概要

人口：21,300人 世帯数：9,674世帯 65歳以上人口：3,997人
 高齢化率18.8% (平成21年9月現在)
 地域の特徴 ○緑が多く、自然豊か
 ○駅や病院、スーパーなどが近くにあり、生活しやすい
 ○少子高齢化の現象
 ○地域の活動やボランティア活動が盛ん

分区組織：



主な分区活動：

活動名	開催日時等	開催場所	対象等
ふれあい昼食会	第1・3月 正午～	千鳥ヶ浜老人いこいの家	70歳以上独居高齢者
子育てサロン「レインボーキッズ」	第2・4水 10:00～12:00	高須公民館	0～2歳児とその保護者
ふれあい配食	毎週火・金		要援護独居高齢者
地区VC「高須こだま」	毎週火・金 9:00～12:00	高須コミュニティプラザ	—
ふれあい喫茶	第1・3土 10:00～12:00	12号棟集会所	住民誰でも参加可能
ほほえみ高須	年 回発行 全戸配布		

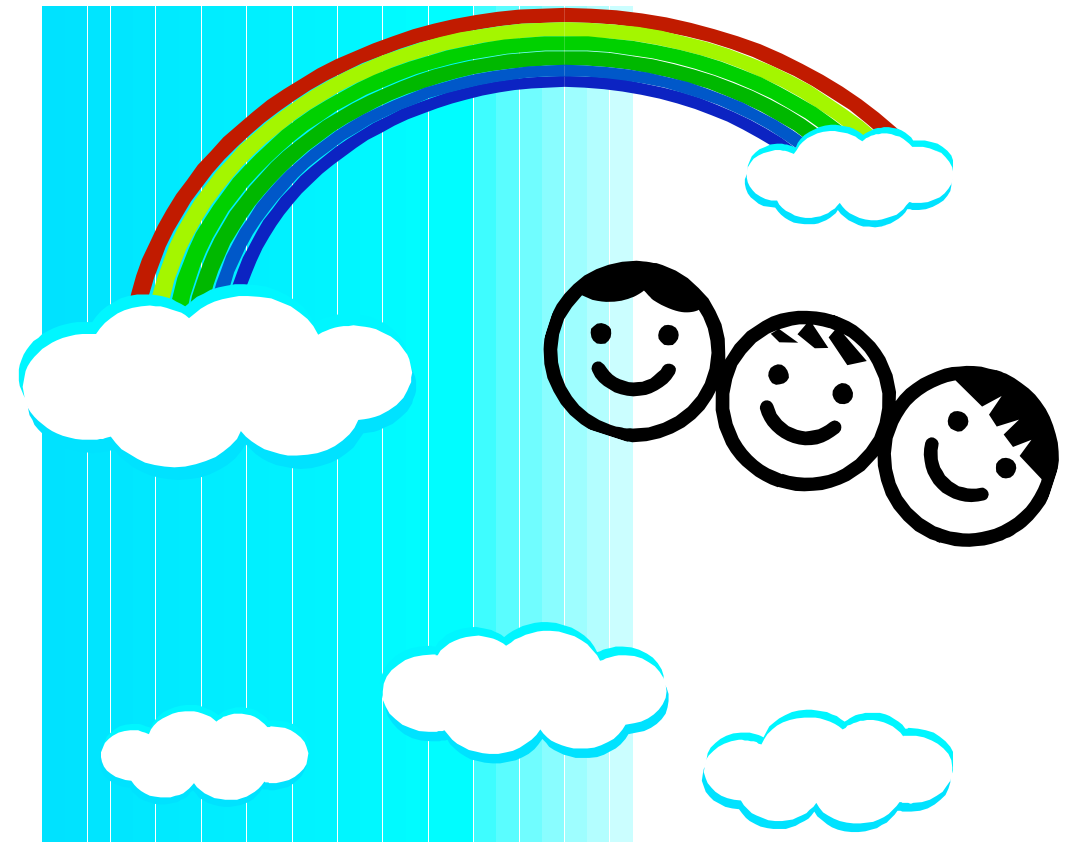
■策定の経緯

第1回 平成21年7月1日(木)
 ・地区福祉計画の策定について
 ・高須のまちについての意見交換
 ・今後の進め方について
 福祉協力員懇談会 7月9日(木)
 8月 住民アンケート実施
 第2回 9月24日(木)
 ・アンケート結果報告
 ・結果整理と今後の方針について意見交換
 第3回 11月28日(土)
 ・西宮市社協の推進計画の方向性について
 ・今後5年間の活動項目と福祉目標について

第4回 平成22年2月27日(土)
 ・素案について
策定委員
 小田 琴鶴子(分区長)
 岩田 祐一(副分区長)
 和田美濃男(市営高須町1丁目自治会長)
 北島 進(校区老連 会長)
 安藤 浩一(高須西小PTA会長)
 植村 知子(地域ボランティア)
 石澤 信良(支部理事 分区役員)
 島田 昭信(支部理事 分区役員)
 渡邊 悦子(会計)
 貴山 好江(事務局)

第7次高須地区福祉計画(平成22年度～26年度)

みんなで作ろう 福祉の高須



平成22年4月

西宮市社会福祉協議会 高須分区

この計画をつくるにあたり、「こんなまちになったらいいな!」「こんな活動が必要では?」という地域住民の声を集め、まちの課題を整理し、みんなで作る福祉の高須にむけて必要な活動をまとめました。

■住民アンケート結果【主なもの】

○回答数：109名

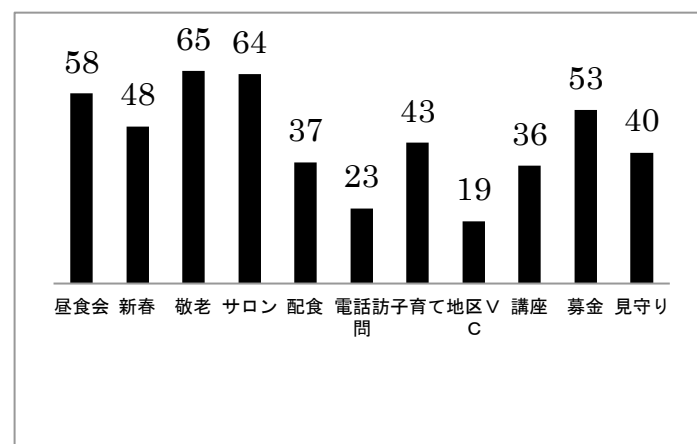
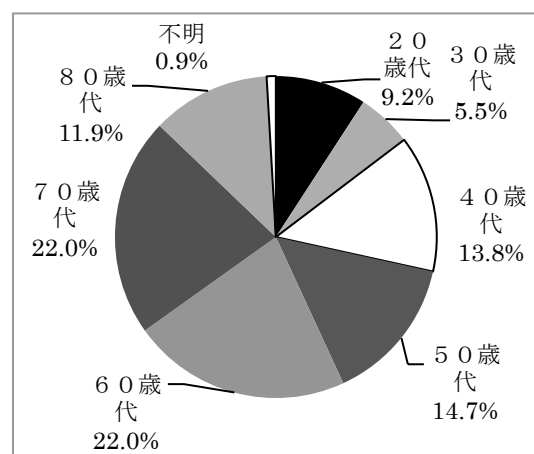
○性別：男性 28名 女性 64名 不明 17名

○年齢

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	不明
合計	10	6	15	16	24	24	13	1

○分区活動の認知度（複数回答）

	昼食会	新春	敬老	サロン	配食	電話訪問	子育て	地区VC	講座	募金	見守り
合計	58	48	65	64	37	23	43	19	36	53	40



○福祉のまち“高須”を目指すため、必要な支援など（主な意見）

- ・安全で安心して暮らせるまち
- ・あいさつや声かけから始まるつながり
- ・高齢者の孤立・孤独をふせぐ活動
- ・子どもの居場所づくり

○地域に望むもの（主な意見）

- ・気軽に相談できる人や場があるまち
- ・社会福祉協議会の活動を住民に周知する
- ・高齢者が住みやすいまち（見守り、バリアフリーなど）

■地域の主な課題

住民アンケートの結果や福祉協力員懇談会での意見をふまえ、策定委員会で「地域の課題」について意見交換を行い、主な課題をまとめました。

- ①社協のことが地域に伝わっていない
- ②生きづらさを抱える住民（高齢者や障害のある方など）の孤立・孤独化
- ③活動者が固定化している
- ④地域の団体間の連携が必要
- ⑤子どもの育成が必要

■重点的活動

課題を解決するために、今後5年間に重点的に取り組む活動をまとめました。

① ふれあいと安心づくり

I 住民がつどう場所づくり

①ふれあいサロンの充実

- ・「ふれあい喫茶」の参加者拡大に向けた検討
- ・地域内のサロンとの連携（情報交換など）

II 高齢者への支援

①見守り活動を進める

- ・見守り電話訪問の推進

②認知症高齢者への理解と支援の検討

III 障害のある方への理解を深める

①学習活動の実施や体験プログラムへの参加

②交流活動に向けた取り組みの検討

IV 子どもの育成

①福祉活動への参加を促進

住民がふれあえる場所を充実させるとともに、高齢者や障害のある方、子どももいきいきと暮らせる様な取り組みを目指します。

② ネットワークづくり

I 地域団体との連携

①懇談会開催の検討

II 福祉・教育機関との連携

①地域包括支援センターとの連携

②地域内小中学校との連携

③高齢者栄養科学センターの取り組みとの連携

地域内の団体や各関係機関と連携しながら、福祉のまちをみんなで作るよう努めます。

③ 活動基盤づくり

I 広報の充実

①分区広報紙「ほほえみ高須」の充実

②市社協ホームページの活用

③分区紹介パンフレット等の作成

II 分区組織の充実

①組織整備を進める

②会員会費・募金活動の充実

- ・イベント時でのPR等

地域活動を知ってもらい、より多くの住民に福祉のまちづくりに関心を持ってもらえるように広報を充実させていきます。またあわせて、活動を支える組織も充実させていきます。